

## 平成30年度「斜里町子ども・子育て支援に関するニーズ調査」集計結果(概要)

平成27年度からの子ども・子育て支援新制度では、地域の幼児教育・保育の必要量、求められる子育て支援事業の把握等を行うため、国が必要とする項目を盛り込んだ調査を町が実施し、町の「子ども・子育て支援事業計画」に反映させることとなりました。

この度、令和元年度をもって第1期計画期間が終了することから、令和2年度からの「第2期斜里町子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、5年前の質問項目をほぼ継続する形でニーズ調査を実施しました。

なお、第1期計画では、就学児童世帯に対する調査は「小学校1～3年生の仲よしクラブ利用児童の世帯」としており、今回は下記のとおり対象を拡大し実施しました。

### 1. 調査概要

■調査対象 (①・②の2種類の調査を実施)	①就学前児童のいる世帯	407件
	②小学生・義務教育学校前期課程(1～6年生)児童のいる世帯	436件
■調査方法	[配布方法・回収] ・町立保育園利用児童のいる世帯…利用保育園・保育所で配布・回収 ・上記以外の世帯…郵送により配布・回収又は下記の場所において回収 [役場こども支援課窓口、ウトロ支所、町内保育園・保育所、町内認定こども園、町子育て支援センター、仲よしクラブ、児童館あそぼっくる]	
■調査期間	平成30年12月12日(水)～平成30年12月26日(水) (15日間)	
■調査基準日	平成30年11月30日現在	
■回収件数及び回収率	①就学前児童のいる世帯	242件 (59.4%)
	②小学生・義務教育学校前期課程児童のいる世帯	225件 (51.6%)
その他	・複数回答以外でも端数処理の関係上合計が必ずしも100%にならない場合があります。 ・本調査の「あて名の子ども」とは、就学前児童対象調査の場合は、「就学前児童のうち最年長の児童」、就学後(1～6年生)対象調査の場合は、「1～6年生のうち最年長の児童」をいいます。	

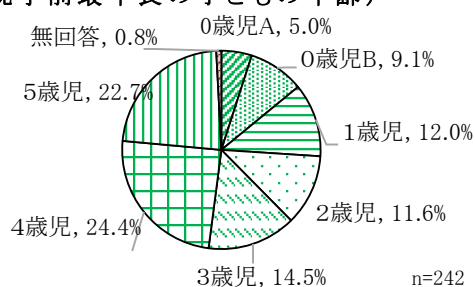
### 2. ニーズ調査集計結果概要

#### ■ニーズ調査Ⅰ (調査対象:就学前児童のいる世帯)

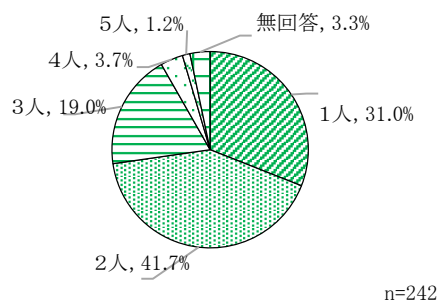
##### (1)あて名の子ども(就学前の最年長の子ども)の家族状況

#### ■宛名の子どもの年齢

(就学前最年長の子どもの年齢)



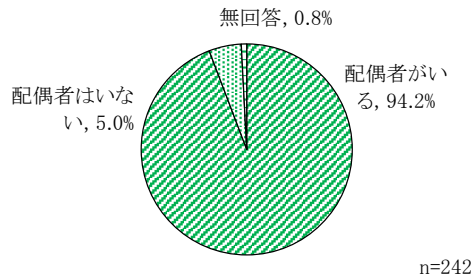
#### ■世帯の子どもの人数



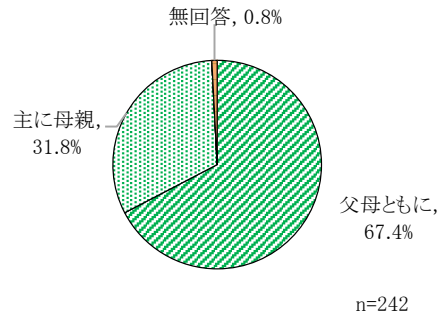
※0歳児A:H30.4.2.以降出生

※0歳児B:H29.4.2～H30.4.1出生

■ 回答者の配偶者の有無

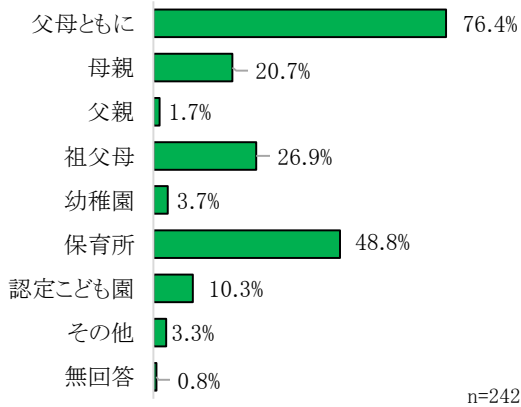


■ 子育てを主にやっている人

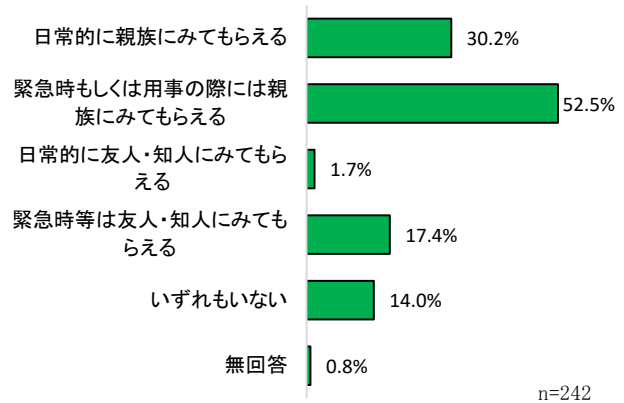


(2) 子どもの育ちをめぐる環境

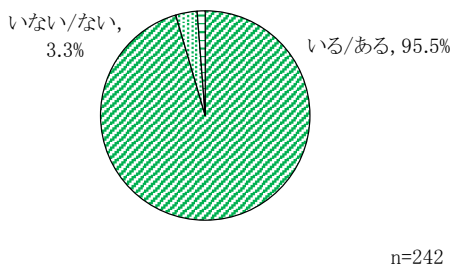
■ 子育てに日常関わっている人  
【複数回答】



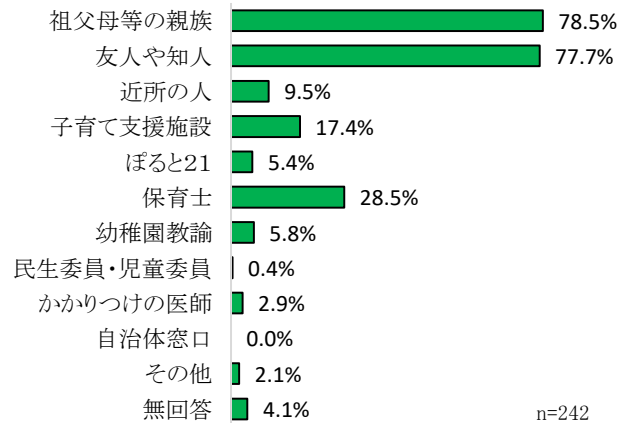
■ 子どもを預かってもらえる親族・知人の有無  
【複数回答】



■ 相談相手の有無



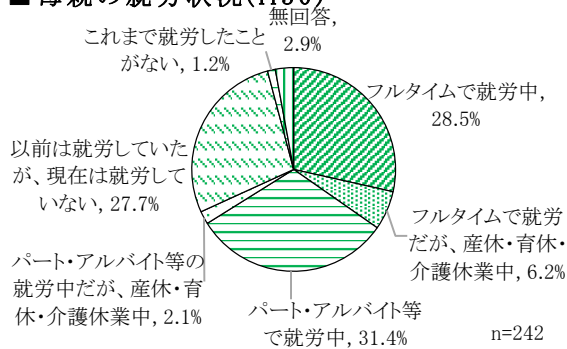
■ 相談相手【複数回答】



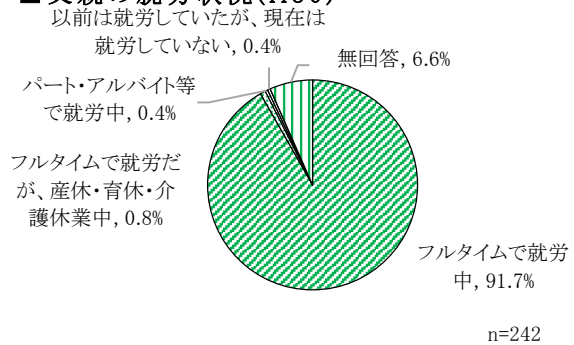
「子育てを主にやっている人」は「父母ともに」が67.4%、「子育てに日常的に関わっている人」は「父母ともに」が76.4%と比較的両親の関わりが多い様子がみてとれます。「子どもの預かり」については「日常的・緊急時等に親族にみてもらえる」など、誰かに預かってもらうことができる割合が多くはなっていますが、一方で「いずれもない」が14%となっています。

(3) 保護者の就労状況

■ 母親の就労状況(H30)



■ 父親の就労状況(H30)



■ 母親の就労状況(H25比較)

回答項目	H30	H25
フルタイムで就労中	28.5%	31.4%
フルタイムで就労だが、産休・育休・介護休業中	6.2%	6.8%
パート・アルバイト等で就労中	31.4%	29.5%
パート・アルバイト等の就労中だが、産休・育休・介護休業中	2.1%	1.2%
以前は就労していたが、現在は就労していない	27.7%	28.6%
これまで就労したことがない	1.2%	1.6%
無回答	2.9%	0.9%
合計	100.0%	100.0%

n=242

n=322

■ 父親の就労状況(H25比較)

回答項目	H30	H25
フルタイムで就労中	91.7%	96.7%
フルタイムで就労だが、産休・育休・介護休業中	0.8%	0.3%
パート・アルバイト等で就労中	0.4%	0.0%
パート・アルバイト等の就労中だが、産休・育休・介護休業中	0.0%	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	0.4%	0.3%
これまで就労したことがない	0.0%	0.0%
無回答	6.6%	2.6%
合計	100.0%	100.0%

n=242

n=307

■ 現在フルタイムで就労している母親の1日当たりの就労時間(30分以上は次の1時間に繰り上げ)

回答項目	H30	H25
1時間	0.6%	0.5%
2時間	0.6%	1.8%
3時間	3.0%	4.5%
4時間	6.7%	6.3%
5時間	12.7%	12.6%
6時間	16.4%	18.0%
7時間	15.8%	9.5%
8時間	32.1%	33.3%
9時間	6.0%	3.6%
10時間	2.4%	5.0%
11時間	0.0%	2.3%
12時間	1.2%	0.5%
その他	0.6%	0.0%
無回答	1.8%	2.3%
合計	100.0%	100.0%

n=165

n=222

■現在フルタイムで就労している父親の1日当たりの就労時間(30分以上は次の1時間に繰り上げ)

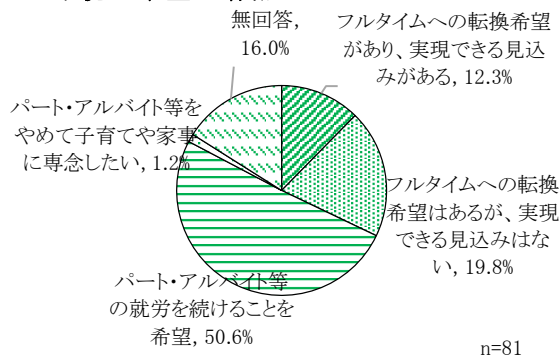
回答項目	H30	H25
5時間	0.4%	0.3%
6時間	0.9%	0.7%
7時間	3.1%	1.7%
8時間	36.4%	29.5%
9時間	10.2%	12.4%
10時間	22.7%	24.2%
11時間	5.8%	6.7%
12時間	7.6%	11.4%
その他	8.0%	4.3%
無回答	4.9%	8.7%
合計	100.0%	100.0%

n=225

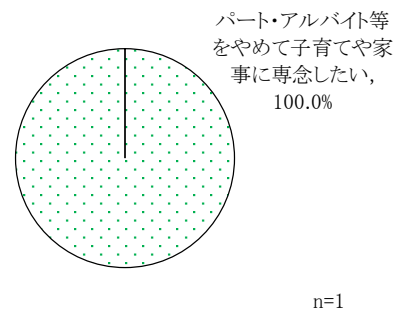
n=298

■保護者のフルタイム希望の有無(現在パート・アルバイトの場合)

■母親の希望の有無

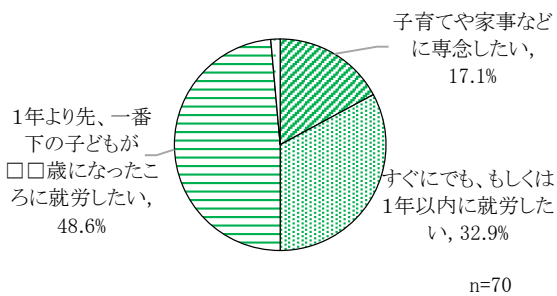


■父親の希望の有無

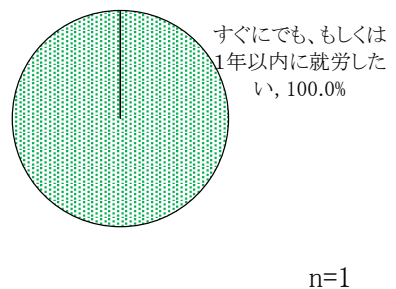


■保護者の就労希望の有無(現在就労していない場合)

■母親の希望の有無



■父親の希望の有無



\*「□□歳になったころ」の希望年齢

1歳	2歳	3歳	4歳	6歳	7歳	合計
3人	5人	16人	5人	2人	3人	34人

■現在就労しておらず今後就労を希望する母親の1日あたりの就労希望時間(30分以上は次の1時間に繰り上げ)

回答項目	H30	H25
3時間	1.8%	1.4%
4時間	8.8%	10.0%
5時間	38.6%	22.9%
6時間	21.1%	30.0%
7時間	7.0%	2.9%
8時間	7.0%	18.6%
9時間	1.8%	0.0%
10時間	14.0%	14.3%
合計	100.1%	100.1%

n=57 n=70

※父親はH30回答者1件、H25回答なしのため省略

■現在就労しておらず、今後就労する場合の働きはじめの子どもの年齢(希望)。

回答項目	H30	H25
1歳	8.8%	4.3%
2歳	14.7%	14.9%
3歳	47.1%	38.3%
4歳	14.7%	10.6%
5歳	0.0%	0.0%
6歳	5.9%	2.1%
7歳	8.8%	10.6%
8歳以上	0.0%	8.5%
無回答	0.0%	10.6%
合計	100.0%	100.0%

n=34 n=47

※父親は該当なしのため省略

母親と父親の就労の有無、時間等についてはH25比較でほぼ同様の内容となっています。  
 現在パート・アルバイトの母親の「フルタイム希望」は32.1%といるものの、「パート・アルバイトを継続希望」は50.6%と約半数が比較的短時間の働き方を希望しています。  
 現在就労をしていない母親の就労希望については、就労希望がある方は81.5%と高くなっており、うち約3割が早期の就労開始を希望し、1年以上先の就労を希望の場合も子どもが「1~2歳」が2割、「3歳」が約5割と、子どもが3歳頃には就労したいという気持ちの母親が多いことが見て取れます。

■保護者の育児休業取得状況  
(母親)

回答項目	H30	H25
働いていなかった	53.3%	53.7%
取得した(取得中である)	21.9%	18.0%
取得していない	22.3%	22.4%
無回答	2.5%	5.9%
合計	100.0%	100.0%

n=242 n=322

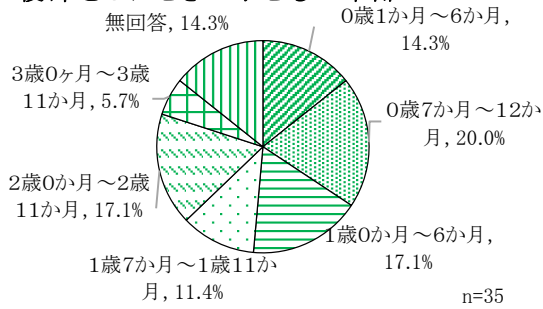
(父親)

回答項目	H30	H25
働いていなかった	0.0%	1.6%
取得した(取得中である)	2.1%	2.0%
取得していない	88.4%	88.3%
無回答	9.5%	8.1%
合計	100.0%	100.0%

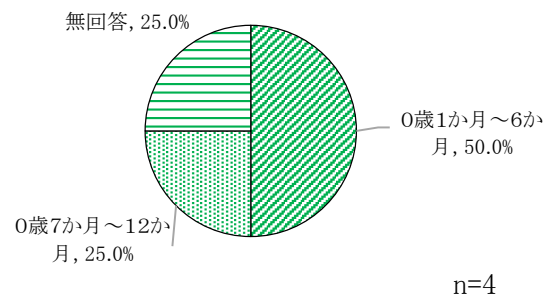
n=242 n=307

■ 育児休業取得後復職した場合の復職時の子どもの年齢

■ 育児休業を取得した母親が職場復帰をしたときの子どもの年齢



■ 育児休業を取得した父親が職場復帰をしたときの子どもの年齢



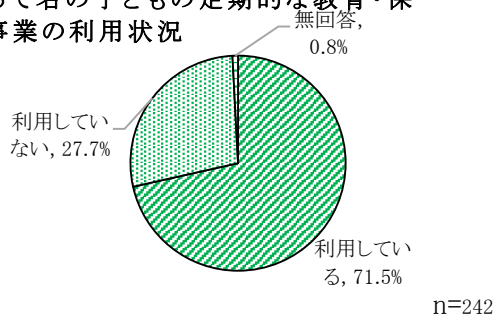
育児休業の取得状況は、母親について「取得した(取得中)」が3.9%の増となっていますがその他はH25とほぼ同様の状況です。

なお、育児復帰時の子どもの年齢は「0歳」の間に復帰が34.5%、「1歳」の間が28.7%、「2歳」が17.1%、「3歳」が2件(5.7%)となっています。3歳近くまで取得の場合もありますが、多くは0～1歳のうちに職場復帰をしています。

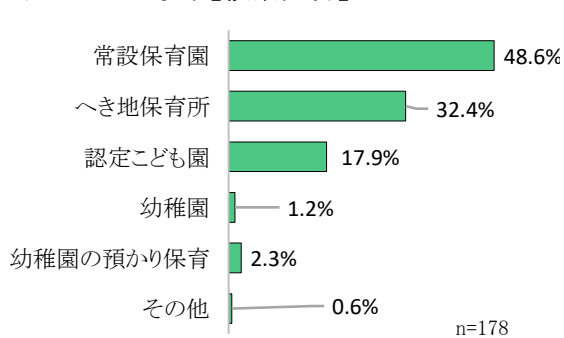
(4) 幼児教育・保育施設(保育園・保育所・認定こども園等)の利用関係

■ 保育園・保育所・認定子ども園などの現在の利用について

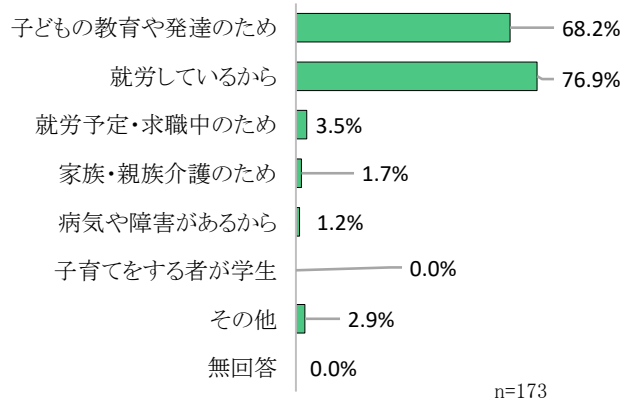
■ あて名の子どもの定期的な教育・保育事業の利用状況



■ あて名の子どもが現在定期的に利用している事業【複数回答】



■ 利用の理由【複数回答】

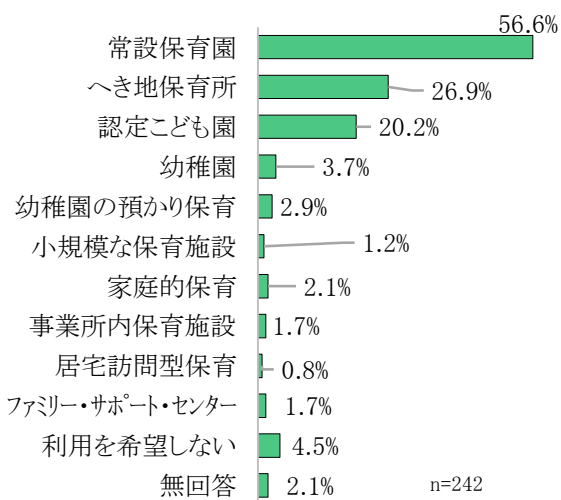


アンケートの回答者のうち約7割が保育園等を利用しています。利用が多いのは「常設保育園」次いで「へき地保育所」「認定こども園」となっており、これは実際の利用児童数と同じ順番となっています。

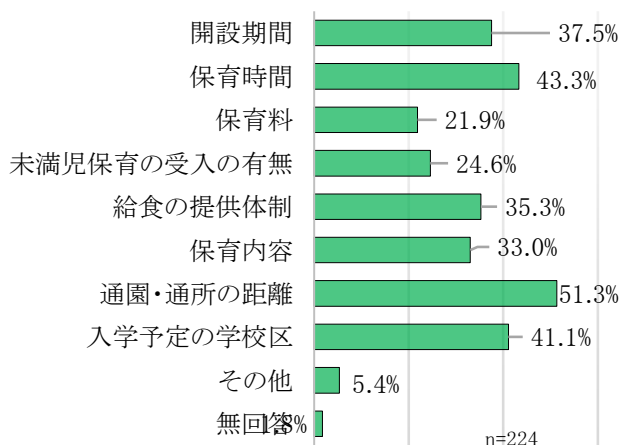
利用の理由は「就労」が最も多く、続いて「子どもの教育や発達のため」とする保護者が多い状況です。「保育の必要性」があり預けるとともに、子どもの年齢に応じた教育・保育の質についても求められているといえます。

■ 保育園・保育所・認定子ども園などの利用の希望について  
【あて名の子どもが利用する場合について】

■ あて名の子どもに定期的利用させたい  
事業：希望【複数回答】

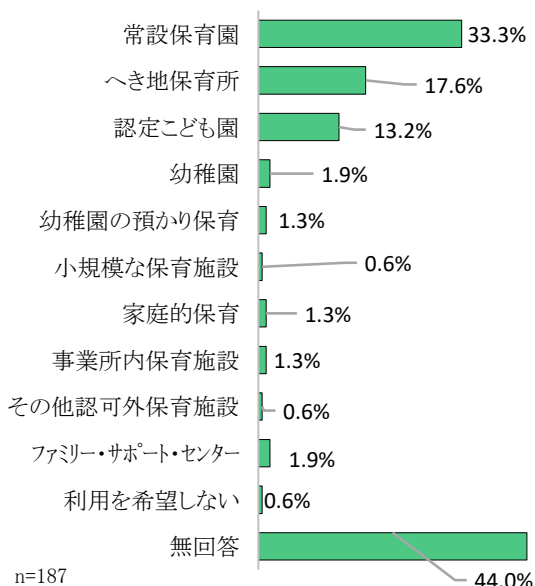


■ 利用の理由：希望【複数回答】

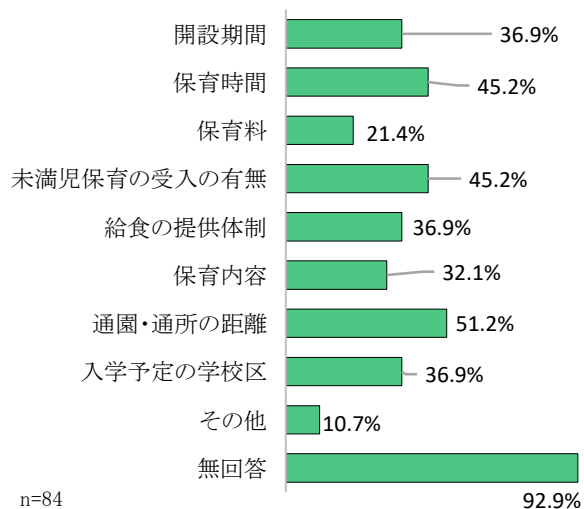


【あて名の子どもよりも年少のきょうだいが利用する場合について】

■ 年少のきょうだいがいる場合定期的に  
利用したい事業：希望【複数回答】



■ 事業選択の理由：希望【複数回答】



■ 現在利用施設ごとの希望について

【あて名の子どもが今後利用する場合「希望する施設」について】

現在利用施設	常設希望	へき地希望	認定こども園
常設保育園	94%	0%	0%
へき地保育所	30%	82%	5%
認定こども園	0%	0%	100%

n=171

【年少の子どもが今後利用する場合「希望する施設」について】

現在利用施設	常設希望	へき地希望	認定こども園
常設保育園	100%	0%	3%
へき地保育所	44%	85%	4%
認定こども園	27%	0%	93%

n=75

R1.10から幼児教育の無償化が始まることから、「3歳以上の全ての子どもの保育料」と「0～2歳児の非課税世帯の保育料」が無償になるという前提で質問をしました。  
あて名の子どもについても、今後、年齢が下のきょうだいが利用する場合についても「利用希望」は大きくは変わらず、上位は「常設保育園」「へき地保育所」「認定こども園」の順となりました。  
選択の理由として最も多いのは、どちらも「通園・通所の距離」、次いで「保育時間」となりました。  
なお、今後の利用希望については現在利用している施設を継続して利用したいという割合が高くなっていますが、へき地保育所については複数回答が多くみられました。

■ その他の保育等について

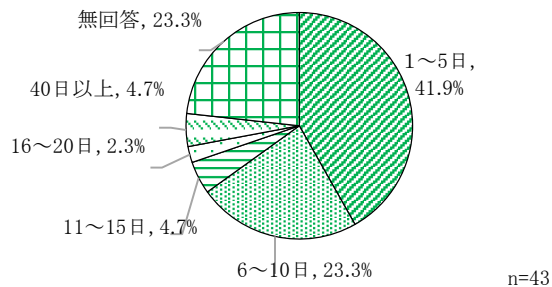
【病児・病後児保育の利用希望】

回答項目	H30	H25
できれば病児・病後児保育を利用したい	30.9%	32.1%
利用したいと思わない	52.5%	65.7%
無回答	16.5%	2.2%
合計	100.0%	100.0%

n=139

n=137

■ 病児・病後児保育の利用希望日数





【日曜・祝日の定期的な保育の利用希望】

回答項目	H30	H25
利用する必要はない	66.5%	69.5%
ほぼ毎週利用したい	4.5%	6.2%
月に1~2回利用したい	25.2%	22.5%
無回答	3.7%	1.8%
合計	100.0%	100.0%

n=242

n=325

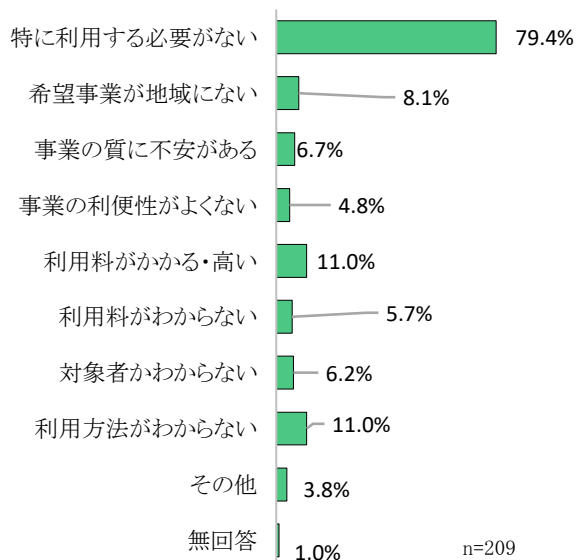
【不定期な一時あずかり等の利用状況】

回答項目	H30	H25
一時預かり	5.0%	2.8%
認定こども園在園時の預かり保育	4.5%	0.0%
幼稚園の預かり保育	0.8%	8.0%
ファミリー・サポート・センター事業(子育てサポート事業)	0.0%	1.2%
夜間養護等事業	0.0%	0.0%
ベビーシッター	0.0%	0.3%
その他	0.0%	0.0%
利用していない	86.4%	86.2%
無回答	3.3%	2.2%
合計	100.0%	100.0%

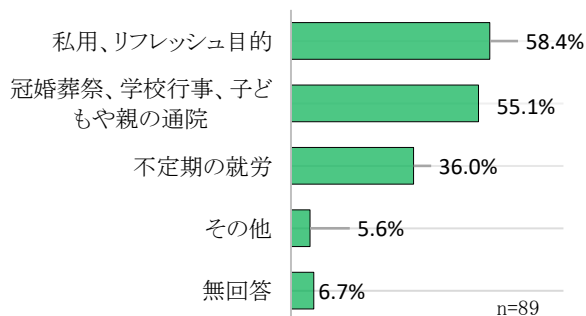
n=242

n=327

■ 不定期に教育・保育事業を利用していない理由【複数回答】

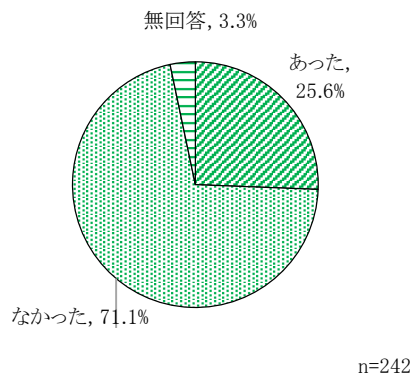


■ 不定期に教育・保育事業を利用したい理由【複数回答】

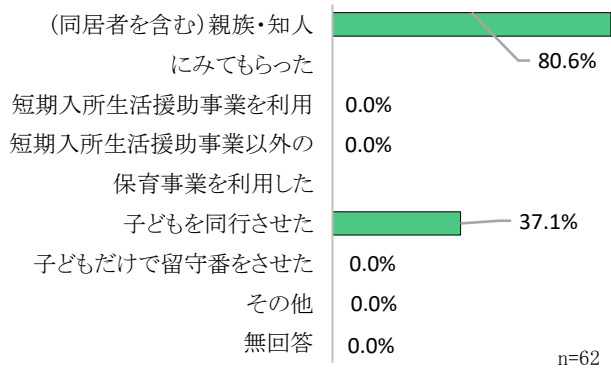


【夜間保育の希望】

■ 宿泊を伴う保育の必要性の有無

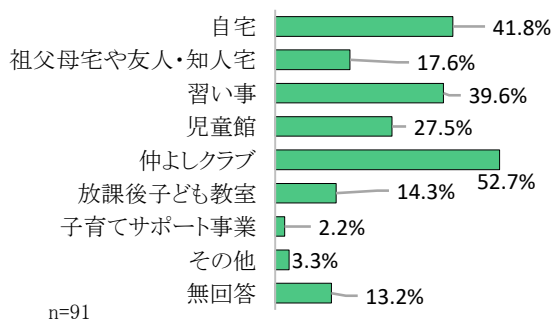


■ 対処方法【複数回答】

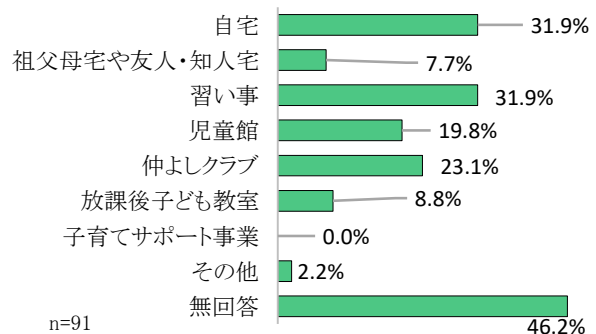


(5) 放課後の子どもの過ごし方(あて名の子どもが5歳以上の方が回答)

■ 低学年の放課後過ごさせたい場所【複数回答】



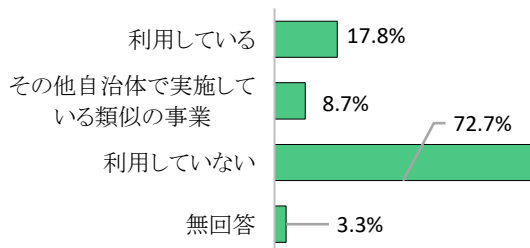
■ 高学年の放課後過ごさせたい場所【複数回答】



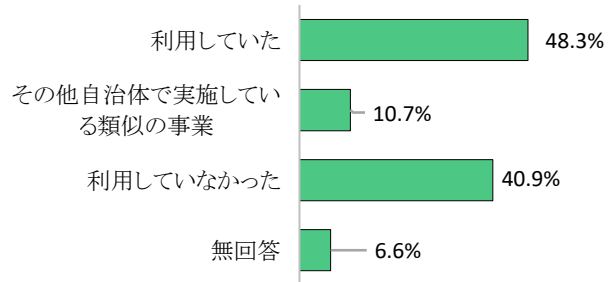
病児保育についてはH25調査と比較すると、「できれば利用したい」は1.2%の減となっていますが、「利用したいとは思わない」についても13.2%の減となっています。日曜・祝日の預かり希望の「月1~2回利用希望」や「不定期な一時あずかり」などについての利用希望の理由で多かったのは「私用、リフレッシュ等」となっています。自由記載では「病児保育(預かり)」も含めた一時的、臨時的な預かりについての意見は多数みられており、それぞれ理由は異なるものの、一定のニーズがあることが見受けられます。

(6)その他の子育て支援の状況  
 ※以下すべて回答対象者数は242件  
 ○地域子育て支援拠点事業

■子育て支援センター(地域子育て支援拠点事業)の利用状況:現在【複数回答】

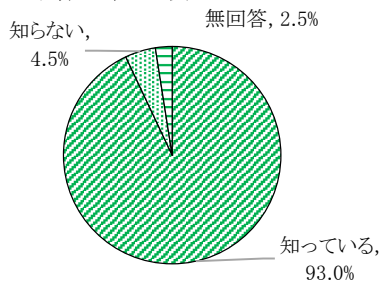


■子育て支援センター(地域子育て支援拠点事業)の利用状況:過去【複数回答】

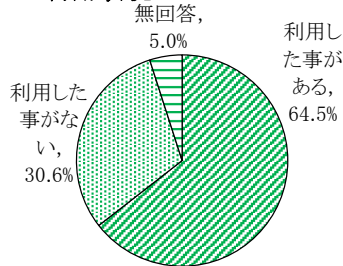


○母親学級・両親学級

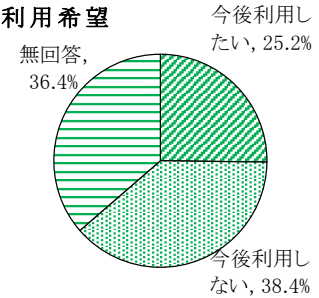
■事業の認知度



■利用状況

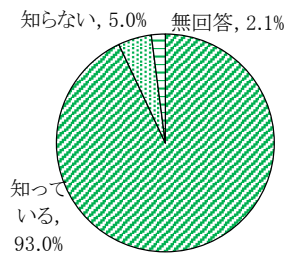


■今後の利用希望

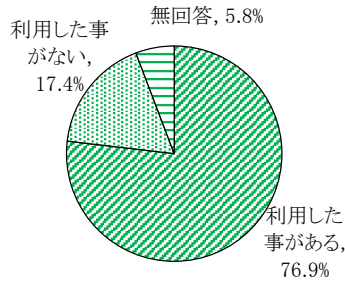


○保健師の育児相談

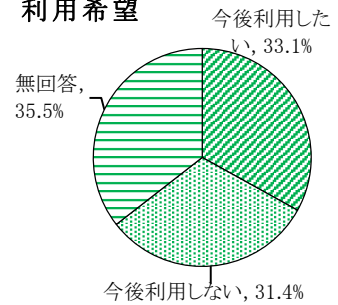
■事業の認知度



■利用状況

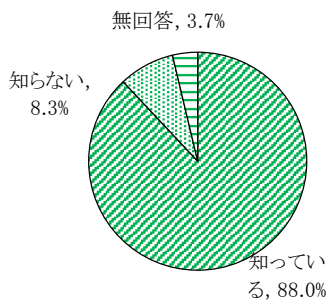


■今後の利用希望

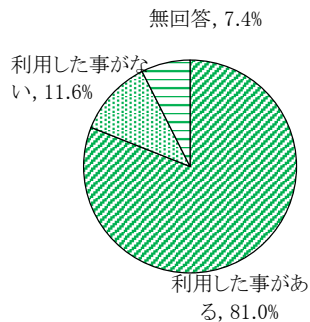


○乳児家庭全戸訪問事業

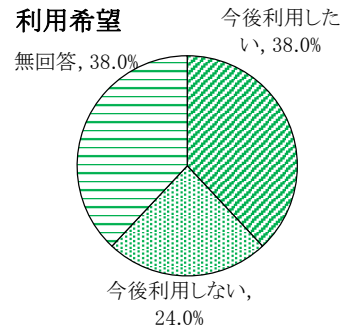
■事業の認知度



■利用状況

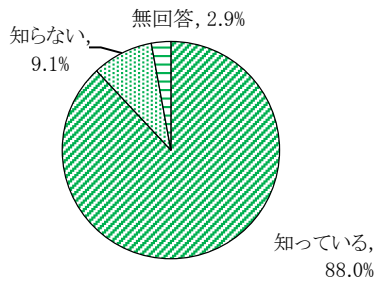


■今後の利用希望

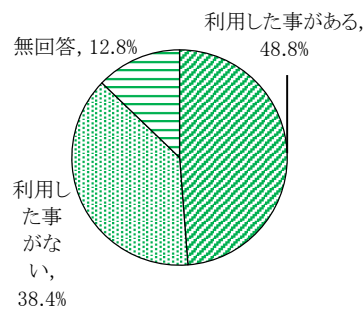


○延長保育事業

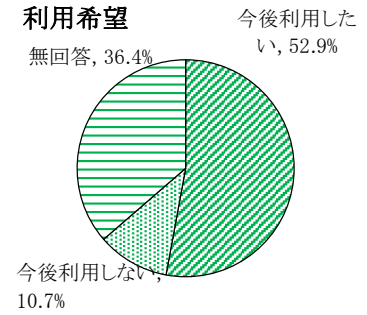
■事業の認知度



■利用状況

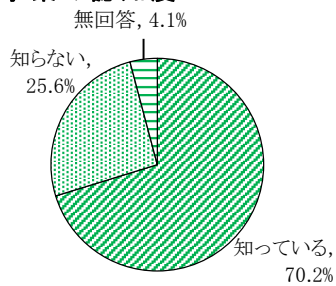


■今後の利用希望

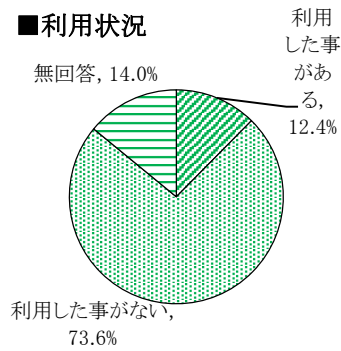


○一時預かり事業

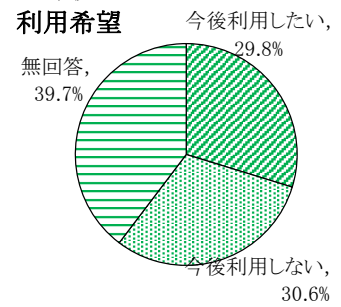
■事業の認知度



■利用状況

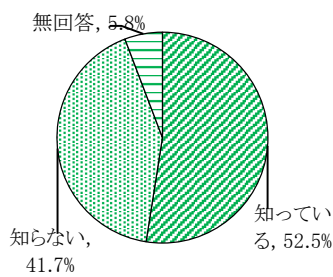


■今後の利用希望

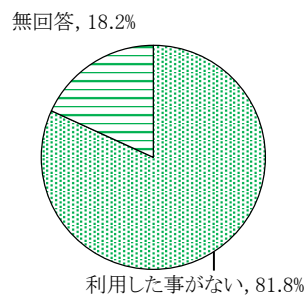


○ファミリー・サポート・センター事業

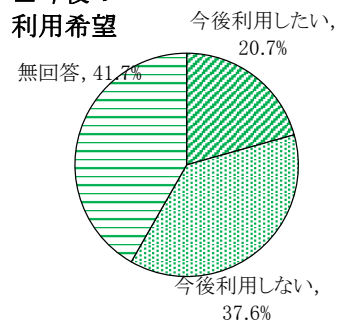
■事業の認知度



■利用状況

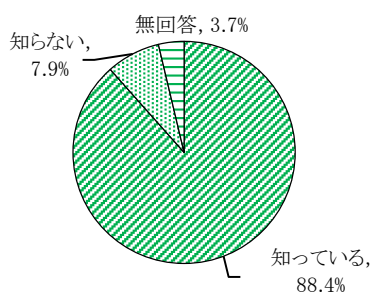


■今後の利用希望

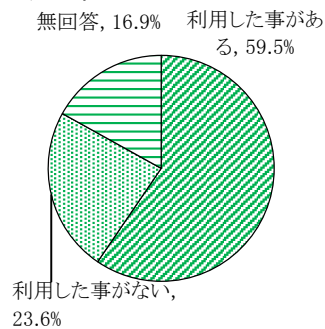


○町の子育て情報(広報しゃり・子育てガイドブック)

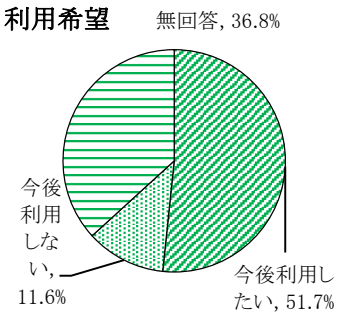
■事業の認知度



■利用状況

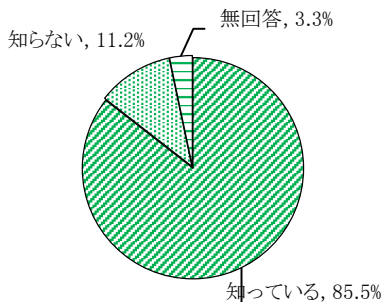


■今後の利用希望

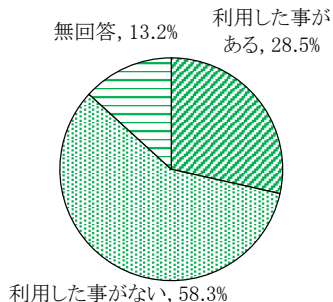


○仲よしクラブ

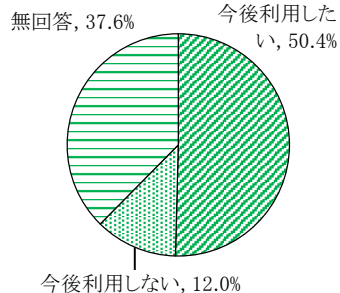
■事業の認知度



■利用状況

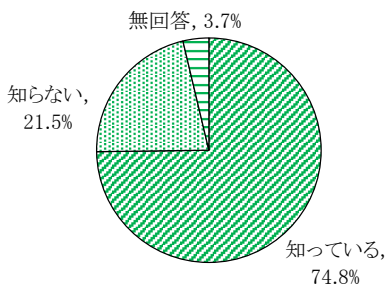


■今後の利用希望

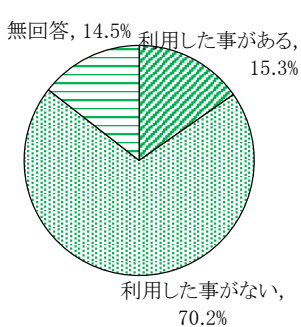


○通園センターの発達支援事業

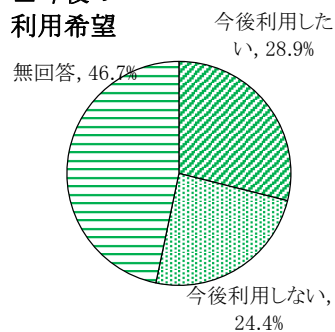
■事業の認知度



■利用状況

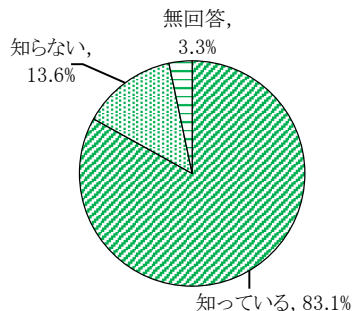


■今後の利用希望

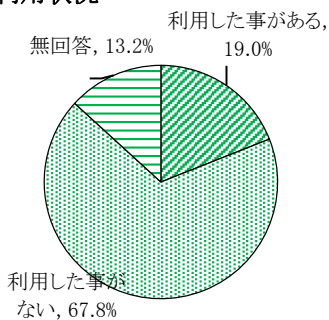


○ベビーカー・ベビーバス貸与事業

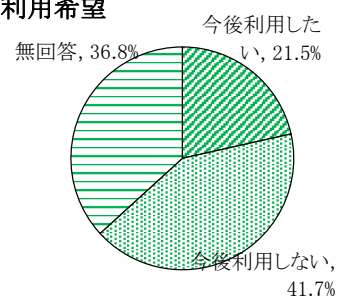
■事業の認知度



■利用状況

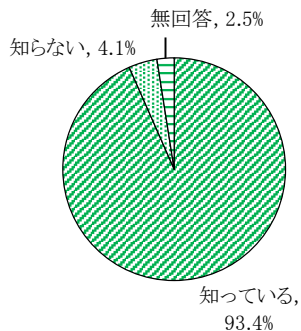


■今後の利用希望

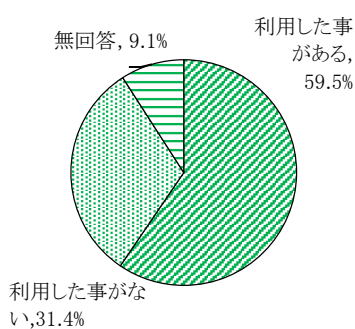


○チャイルドシート・ジュニアシート貸与事業

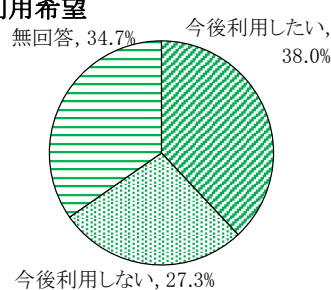
■事業の認知度



■利用状況

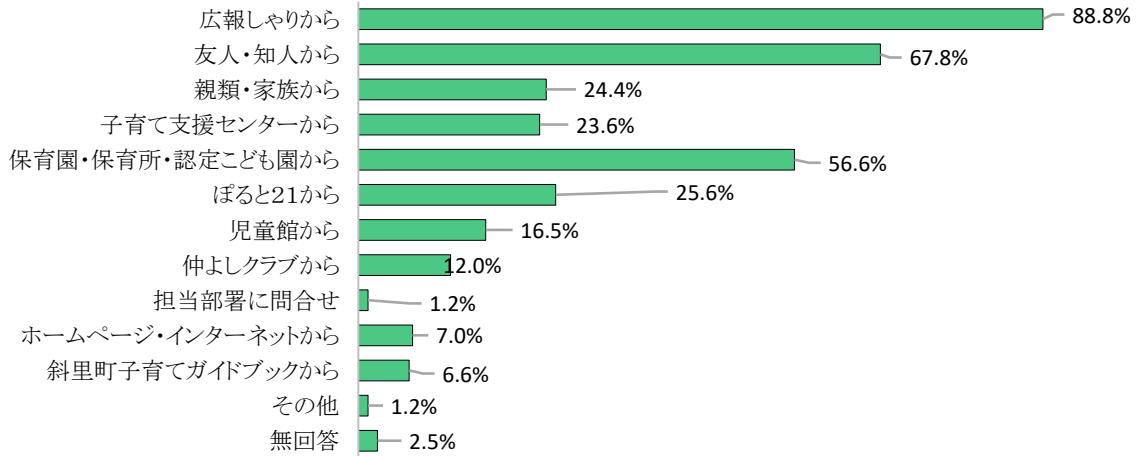


■今後の利用希望

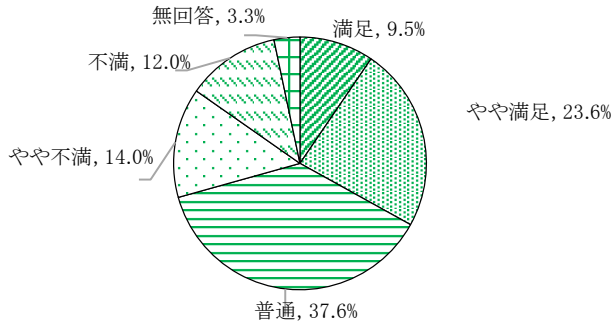


(7)その他

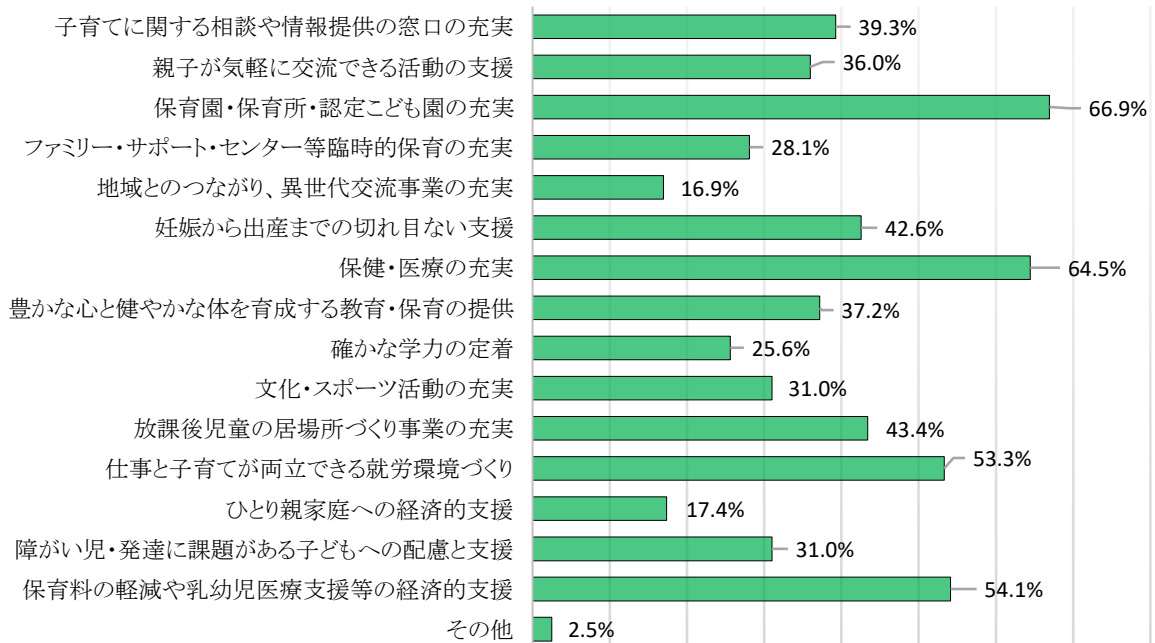
■子育て情報を知る方法:過去【複数回答】



■町の子育て環境・支援の満足度



■子育てで重要と思うこと【複数回答】



今回アンケートで尋ねた町の子育て支援の取り組みについては、比較的認知度は高い結果となっています。

子育て情報を知る方法は町からは「広報しゃり」・保育園等の日常的に利用している施設を通じてが多く、また周囲の知人等からも多数となっています。

就学前児童の保護者を対象として調査ということもあり、子育てで重要と思うこととして「保育園・保育所・認定こども園の充実」が多く、次に「保健・医療の充実」となっています。

(8)自由記載

※1回答内に複数の区分が含まれる場合は重複してカウントしています。

■質問内容:「子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。」

回答が関連する区分	件数	※記載件数:80件
幼児教育・保育関係	10	
子育て支援センター・保護者の交流関係	3	
一時預かり・病児保育等	30	
母子保健関係(相談関係等)	5	
子どもの居場所・活動場所(仲良しクラブ関係・習い事等を除く)	12	
配慮が必要な子どもへの支援関係	2	
経済的支援	5	
その他	31	
合計	98	

■質問内容:「教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。」

回答が関連する区分	件数	※記載件数:101件
幼児教育・保育関係	35	
子育て支援センター・保護者の交流関係	9	
一時預かり・病児保育等	4	
母子保健関係(相談関係等)	7	
子どもの居場所・活動場所(仲良しクラブ関係・習い事等を除く)	28	
配慮が必要な子どもへの支援関係	3	
経済的支援	23	
その他	55	
合計	164	